

# 今後の円滑なワクチン接種に向けた課題の整理

## 取りまとめ

---

- ・先行諸外国を上回る接種率を、関係する方々や国民の協力によって短期間で達成したことについては大いに評価できるとの意見が大勢であった。
- ・接種を安全かつ的確に行うために、国と地方が保有する情報に係る共有権限・管理権限や役割分担について検討すべき。
- ・国と地方及び地方自治体間で、デジタル技術も活用し、保有情報を共有したり、伝達したりする仕組み等について検討すべき。
- ・国民・社会に対する適切な情報提供の在り方等を検討すべき。
- ・緊急時の円滑なワクチン接種にあたり、何が適切かも含め、KPI の設定について検討すべき。
- ・今回のワクチン接種の経験を踏まえ、国と地方の新たな役割分担の検討に生かすことが望まれる。